

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371200730
事業所名	グループホームまると道徳

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	入居者ひとり一人が町内会に加入している。町内行事である盆踊りや運動会、公園の清掃、イベントなどに積極的に参加したり、日々の散歩で触れ合うなどして地域とのつながりを深めている。中学生の体験学習を受け入れている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	入居者や地域代表、介護サービスの知見者、いきいき支援センター職員等が参加し、2ヶ月に1回開催している。運営やサービスの状況、課題などを報告し、参加者から意見やアドバイス等を受け協議したり、情報交換をしている。出された意見は検討し実現に向けた取組みを行っている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	入居者の申請代行や運営上の問題、生活保護等の相談で担当窓口を訪れ、指導やアドバイスを受けている。市や大学からのアンケート、その他の要請に協力したり、事業者連絡協議会の講習会などに参加している。行政からの研修会には積極的に参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	入居者からは日々の関わりの中から、家族からは面会時等に直接意見や要望を聞くように努めている。得た情報は管理記録に残し、ケア会議で話し合いサービス向上や運営に活かしている。家族向けのホーム便りを発行している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○		